

2021年度 第3四半期決算説明会

2022年3月2日

【証券コード 4401】



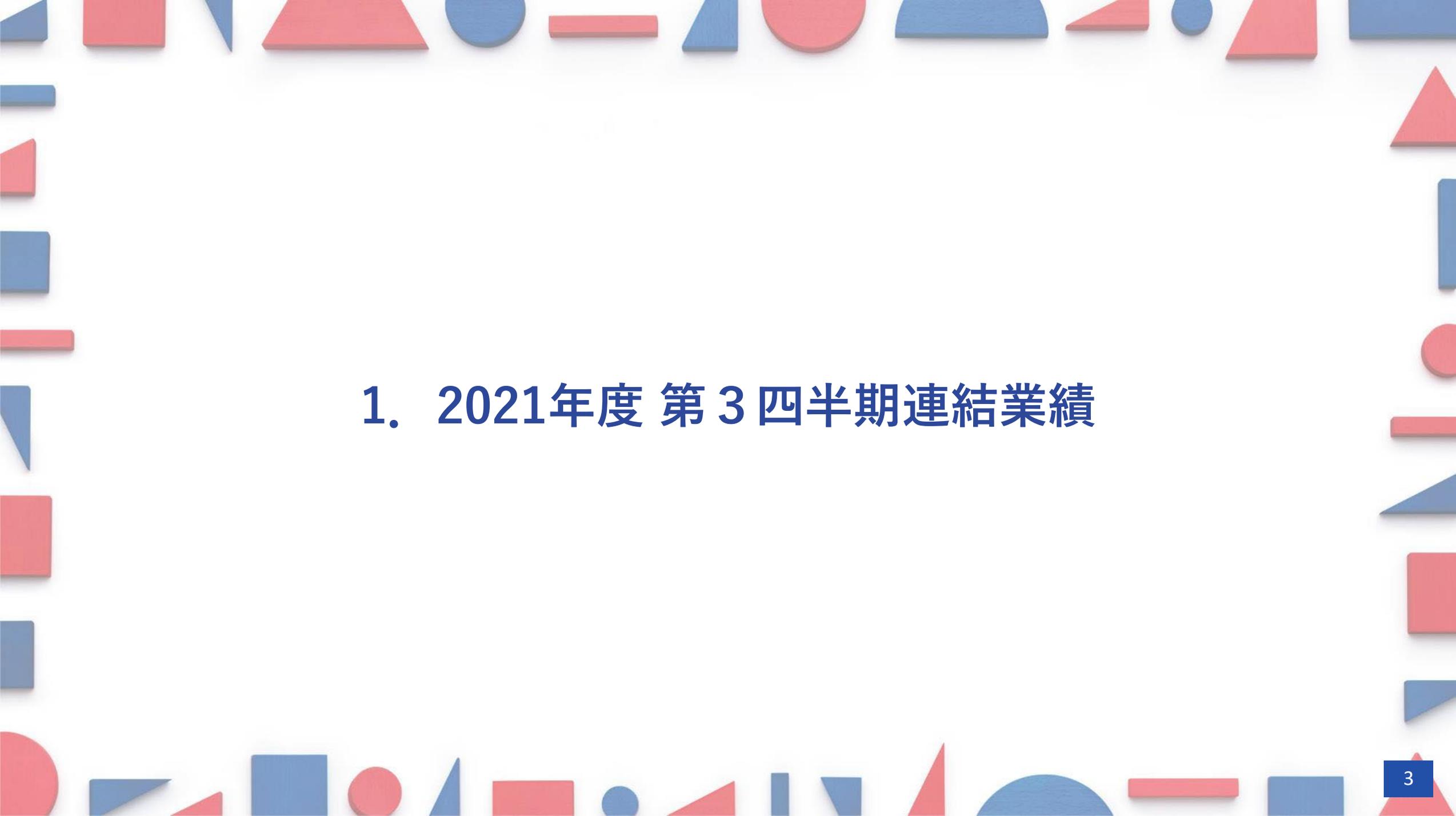
2021年度 決算説明

第3四半期

2021年4月1日～2021年12月31日

代表取締役社長 城詰 秀尊

1. 2021年度 第3四半期連結業績	・・・ P 3
2. 2021年度 連結業績予想および配当予想	・・・ P13
3. ご参考	・・・ P19
・ 中期経営計画『ADX 2023』進捗状況	
・ 海外売上高	



1. 2021年度 第3 四半期連結業績

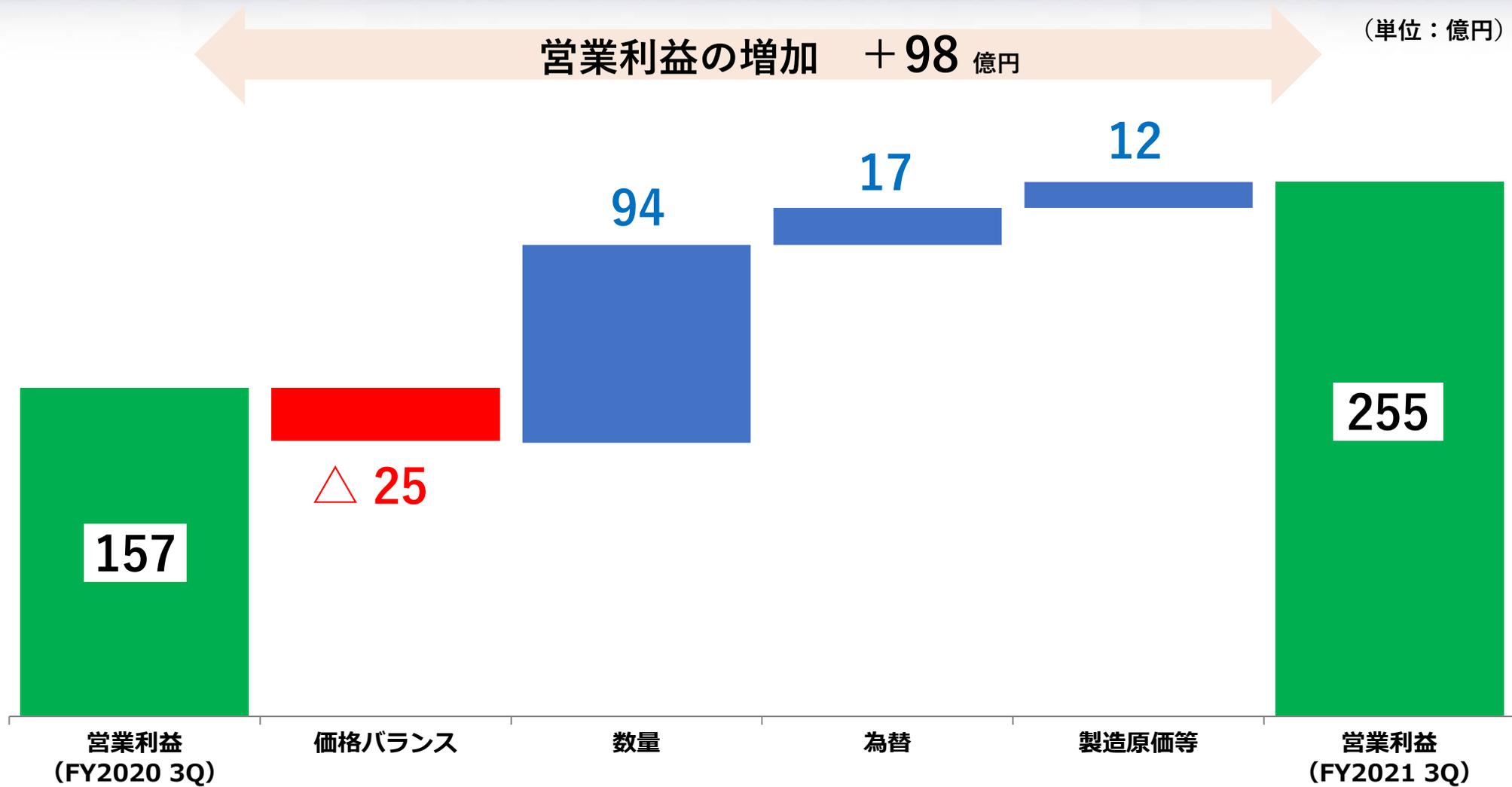
2021年度 第3 四半期連結業績の概要

2021年度 第3 四半期連結業績

(単位：億円)

	2020年度 第3 四半期	2021年度 第3 四半期	増減	増減率 (%)
売上高	2,138	2,610	471	22.1
営業利益	157	255	98	62.7
経常利益	151	264	112	74.1
四半期利益	104	191	87	83.8
1 株利益	100.8円	185.3円	84.5円	

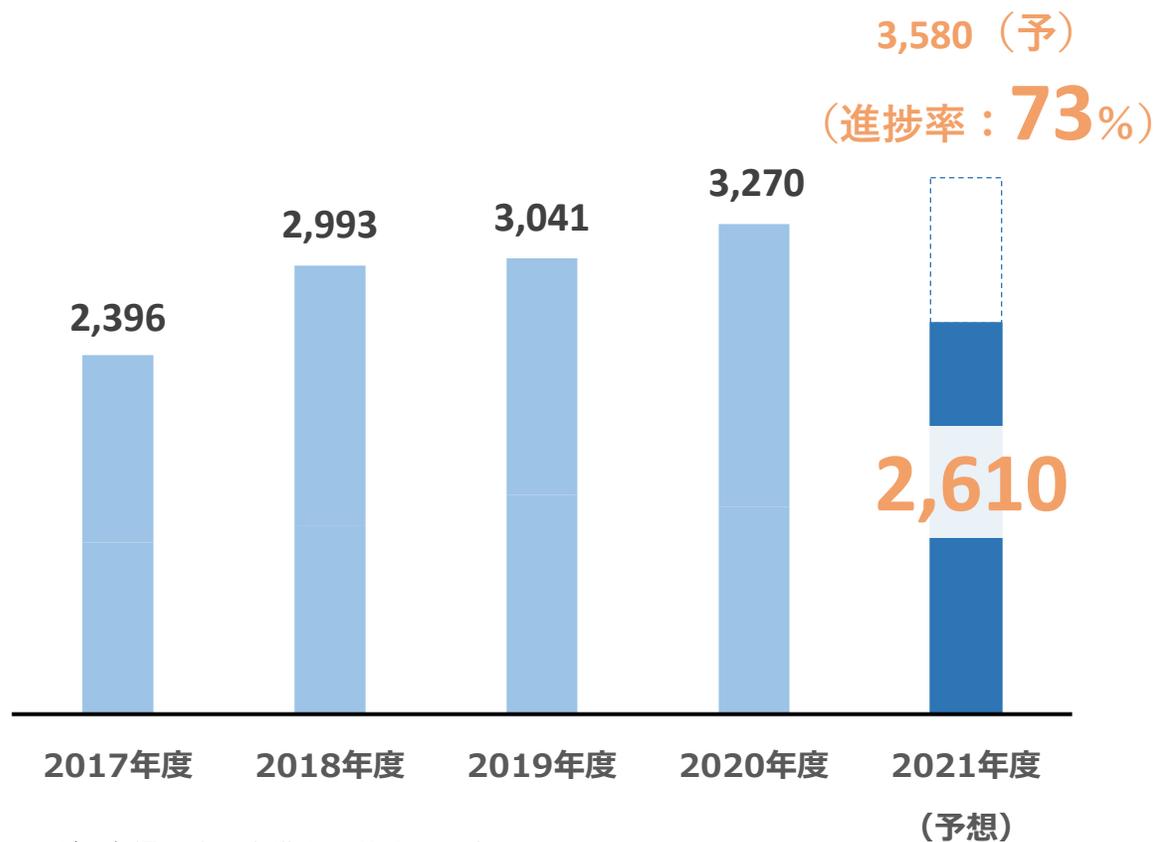
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

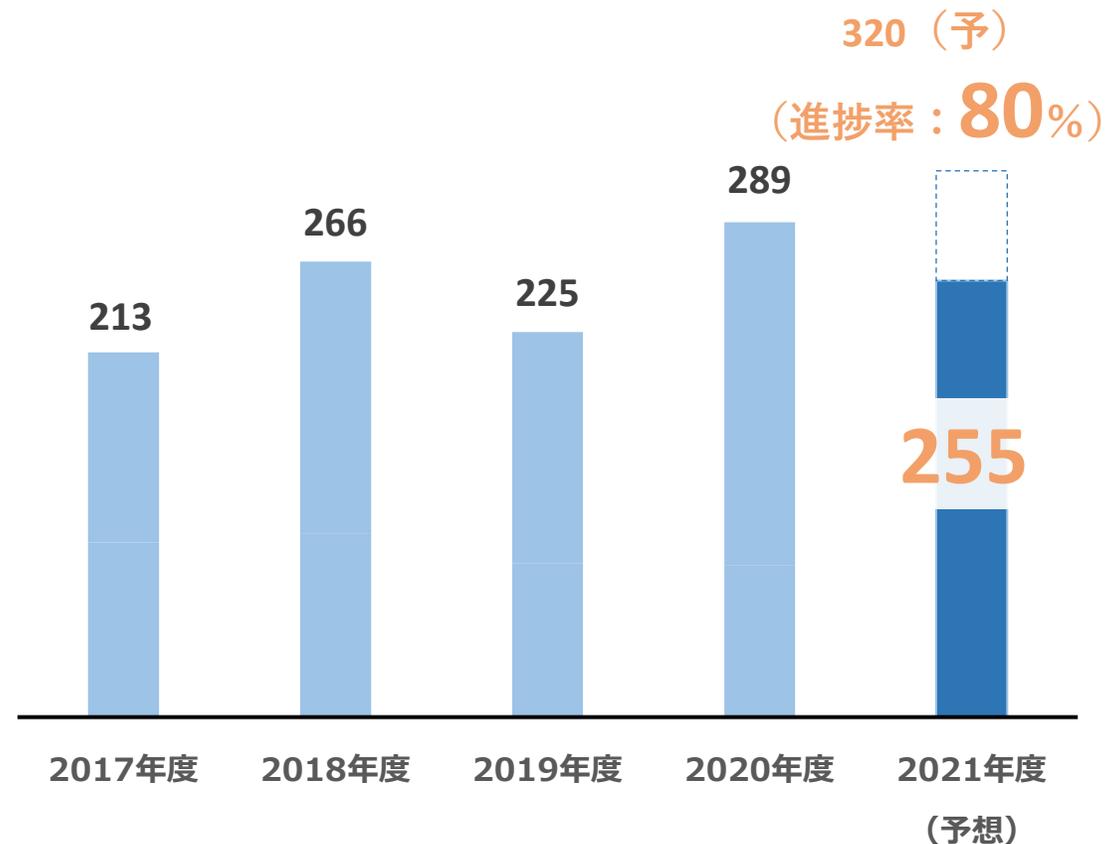
(単位：億円)

売上高



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

営業利益



2021年度 第3四半期連結業績（セグメント別）

2021年度 第3四半期連結業績

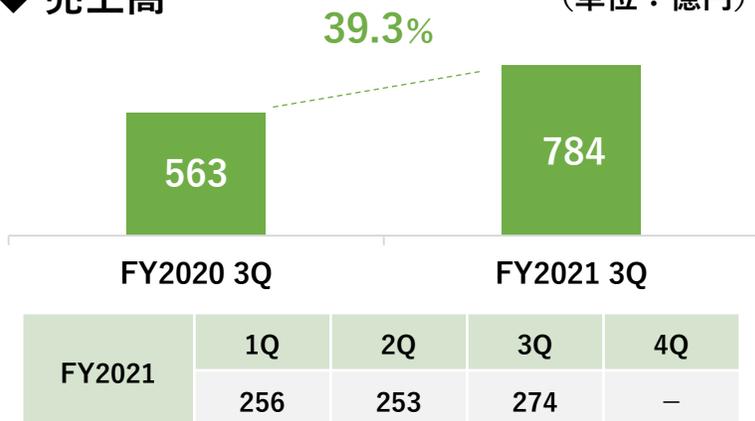
（単位：億円）

	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	増減	増減率（%）
売上高	2,138	2,610	471	22.1
化学品	1,146	1,484	338	29.5
樹脂添加剤	563	784	221	39.3
情報・電子化学品	210	276	65	30.9
機能化学品	372	423	51	13.8
食品	511	553	41	8.1
ライフサイエンス	417	512	95	22.8
その他	62	59	△ 3	△ 5.1
営業利益	157	255	98	62.7
化学品	131	223	92	70.7
樹脂添加剤	40	80	39	98.1
情報・電子化学品	55	89	33	61.1
機能化学品	35	54	19	54.2
食品	7	3	△ 4	△ 58.2
ライフサイエンス	11	24	12	108.5
その他	6	4	△ 2	△ 40.6

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

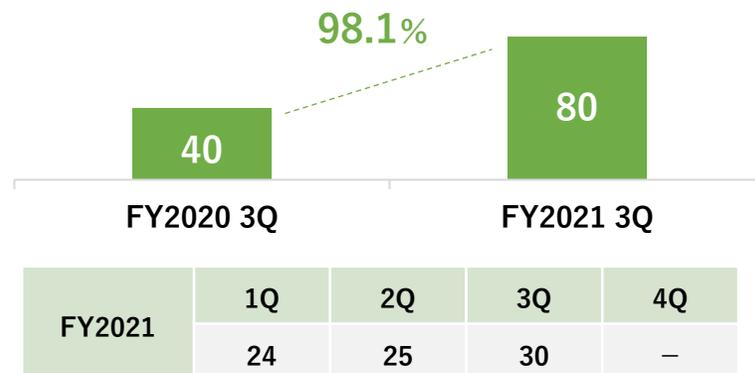
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

- 自動車減産の影響を受けつつも、自動車関連製品は前年同期を上回る推移。
- E V 関連他用途で難燃剤の販売が順調に拡大。

◆ 自動車

好調 核剤、光安定剤

伸長 EV関連向け 難燃剤

◆ 建材・インフラ

好調 塩ビ用安定剤、重金属フリー安定剤

◆ プラスチック製品全般

好調 酸化防止剤

◆ 食品包装・医療器具

堅調 透明化剤

営業利益の主な要因（対前年同期）

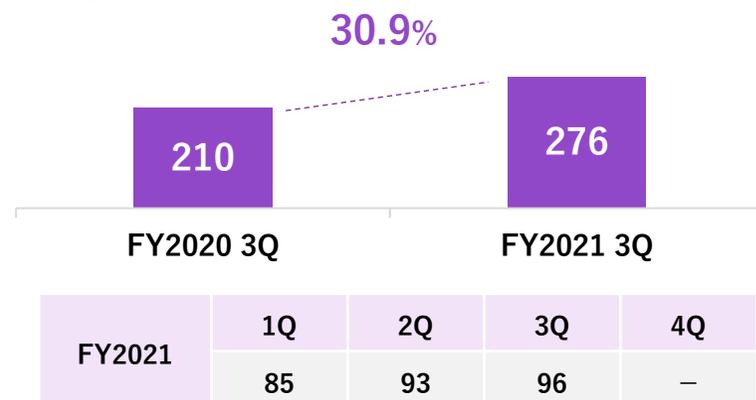
数量
38億円

為替
4億円

価格バランス
△ 5億円

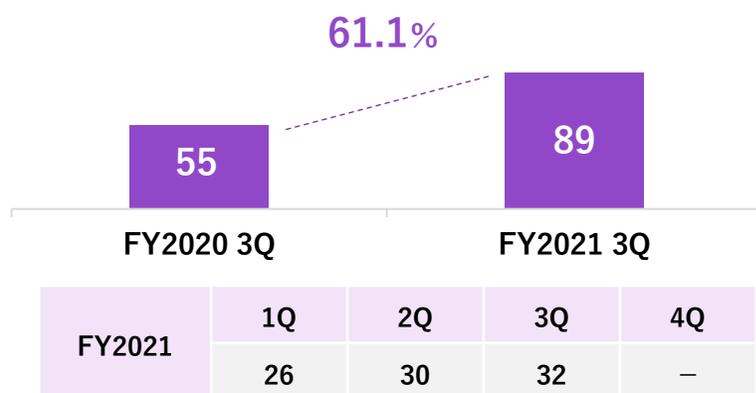
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

- ・ 5G通信やIoT化の加速を背景に、先端DRAM向け高誘電材料の販売が好調。
- ・ TV等の巣ごもり需要一巡もパネル生産は高水準を維持し、ディスプレイ関連材料の販売が軒並み好調。

◆ 半導体

好調

先端リソグラフィ用途 光酸発生剤
先端DRAM向け 高誘電材料（新製品）
NAND向け 製品

◆ ディ스플레이

好調

光学フィルム向け 光硬化樹脂
カラーフィルター向け 光重合開始剤
ディスプレイ用 エッチング薬液

営業利益の主な要因（対前年同期）

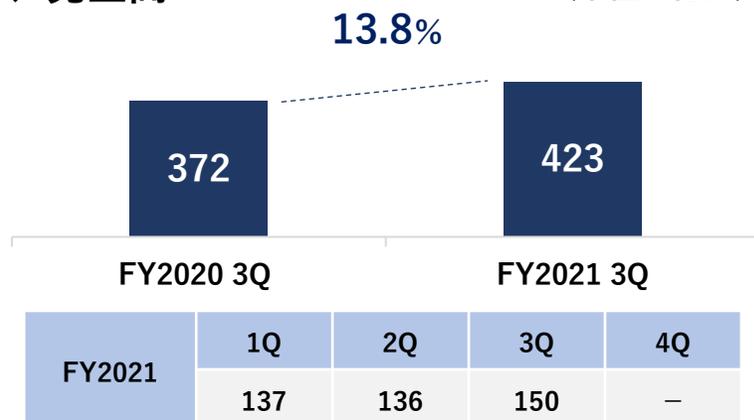
数量
25億円

製造原価等
4億円

為替
2億円

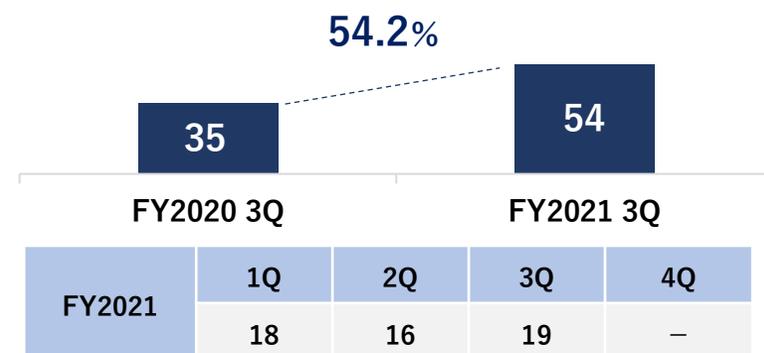
◆ 売上高

(単位：億円)



◆ 営業利益

(単位：億円)



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因 (対前年同期)

- ・自動車減産の影響を受けつつも、自動車関連製品は前年同期を上回る推移。
- ・海外の建築塗料向けに環境貢献製品「反応性乳化剤」の販売拡大。

◆ 自動車

好調

エンジンオイル用 潤滑油添加剤
特殊エポキシ樹脂、エポキシ樹脂接着剤

◆ 建築塗料・食品包装ラベル

好調

水性粘・接着性樹脂向け 反応性乳化剤

◆ 一般工業用

好調

プロピレングリコール類

◆ 化粧品

低調

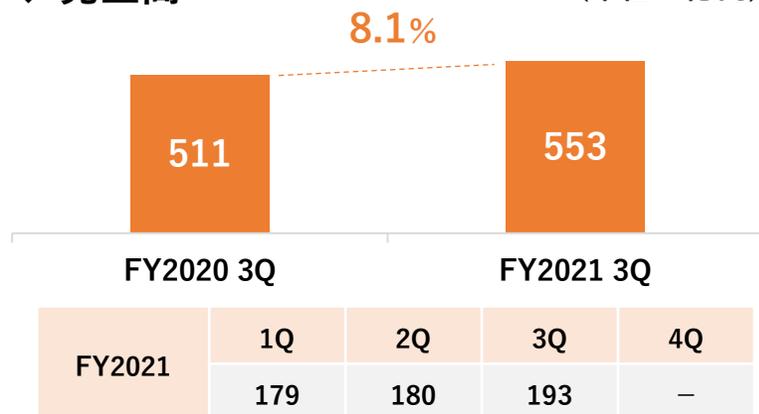
界面活性剤

営業利益の主な要因 (対前年同期)



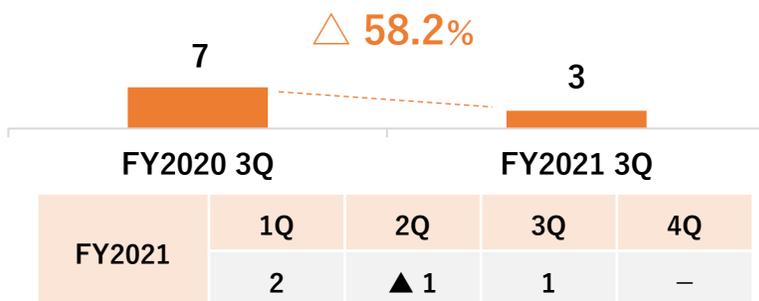
◆ 売上高

(単位：億円)



◆ 営業利益

(単位：億円)



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因 (対前年同期)

- ・アジア各国での人流抑制策や中国での電力問題の影響により海外販売が伸び悩むも、国内の菓子パン需要が回復し、マーガリン、ショートニング類の販売が堅調。
- ・食品ロス削減に貢献する「マーベラス」シリーズの販売が順調に拡大。

◆ 製パン、製菓

堅調 マーガリン、ショートニング類

伸長 機能性マーガリン「マーベラス」シリーズ

◆ 洋菓子・デザート

好調 ホイップクリーム

営業利益の主な要因 (対前年同期)

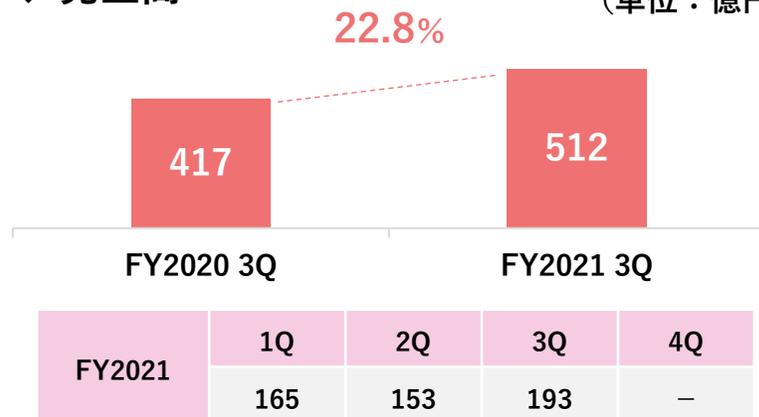
価格バランス
△ 18億円

製造原価等
12億円

数量
2億円

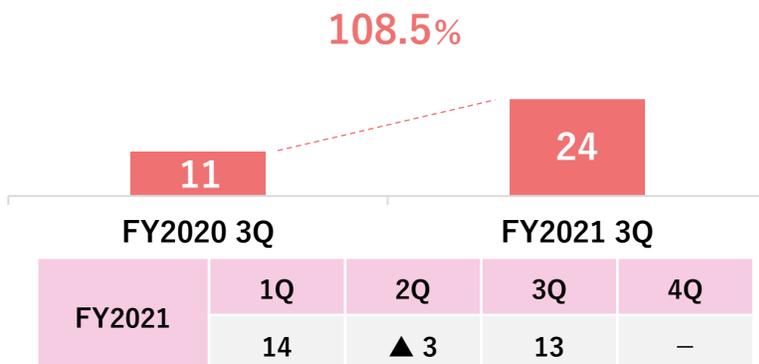
◆ 売上高

(単位：億円)



◆ 営業利益

(単位：億円)



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因 (対前年同期)

- ・ 国内の農薬、医薬品販売が伸び悩むも、海外農薬販売が好調で国内分をカバー。
- ・ 北米の害虫多発で殺ダニ剤の需要拡大。

◆ 農薬

好調 米州、欧州、アジア（インド）

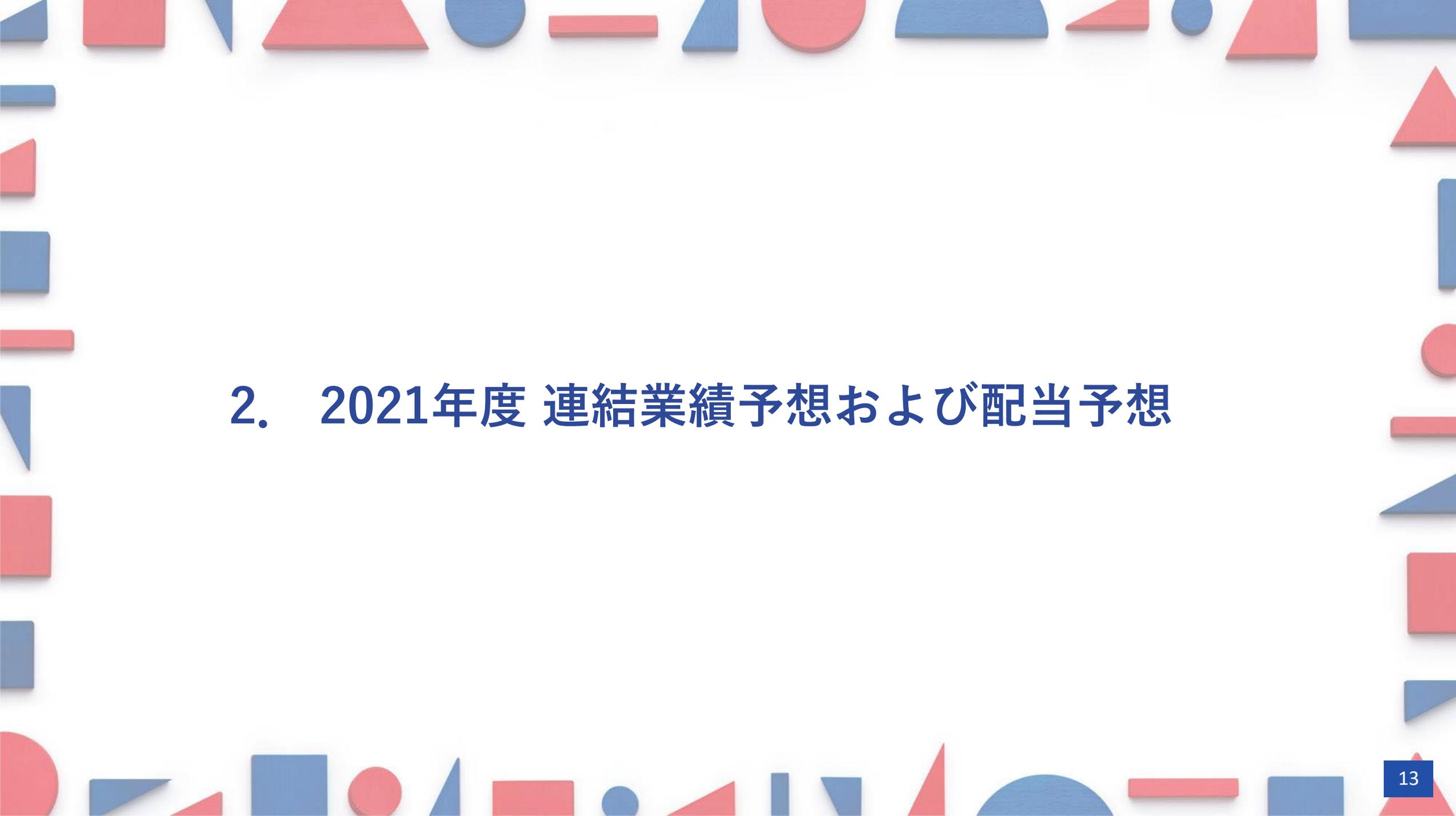
低調 国内

◆ 医薬品

低調 爪白癬分野
外用抗真菌剤「ルリコナゾール」

営業利益の主な要因 (対前年同期)



A decorative border consisting of various geometric shapes in red and blue, including triangles, squares, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the page.

2. 2021年度 連結業績予想および配当予想

2021年度 第4四半期の市場環境見通し

世界経済

オミクロン株による感染再拡大、供給制約の長期化により景気回復ペースが鈍化

セグメント	マーケット	市場トレンド		関連製品
		2021年度		
		3Q	3Q→4Q	
化学品	自動車	UP	FLAT	樹脂添加剤（添加剤、可塑剤、塩ビ用安定剤）
	建材	→	→	機能化学品（潤滑油添加剤、特殊エポキシ樹脂、塗料用添加剤、一般工業用薬剤）
	電子デバイス	→	→	情報・電子化学品（半導体材料、光酸発生剤、光硬化樹脂、重合開始剤）
	化粧品	DOWN	→	機能化学品（化粧品原料、工業薬品）
	手洗い・消毒用品	→	→	機能化学品（界面活性剤）
食品	量販店・コンビニ （パン・菓子・デザート）	→	→	食品（マーガリン、ショートニング、ホイップクリーム、フィリング）
	観光・外食産業 （土産菓子ほか）	→	→	
ライフサイエンス	農業	→	→	農薬（水稲用殺虫剤・殺菌剤、園芸用殺虫剤・殺菌剤、除草剤）

原料・物流コスト増

植物・動物油、石化原料の高騰

物流混乱

サプライチェーンにおける生産調整

部材不足の波及・長期化

需給バランスの平準化

影響が大きい事業

食品

機能化学品

樹脂添加剤

樹脂添加剤

機能化学品

2021年度 連結業績予想の上方修正

(単位：億円)

	前回予想	今回修正予想 (2022/2/10)			2020年度 実績 (b)	増減	
	通期	3Q累計 実績	4Q	通期 (a)		額 (a)-(b)	率 (%)
売上高	3,570	2,610	969	3,580	3,270	309	9.5
営業利益	310	255	64	320	289	30	10.4
経常利益	315	264	65	330	292	37	12.7
当期利益	200	191	18	210	164	45	27.9
1株利益	194.2円	185.3円	18.6円	203.9円	159.0円	44.9円	-

		2021年度4Qの前提	2020年度実績
為替	円/\$	114.00	106.06
	円/€	130.00	123.70
ナフサ	円/KL	57,000	31,325

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

2021年度 連結業績予想 (セグメント別)

2021年度 連結業績予想・配当予想

(単位：億円)	前回予想	今回修正予想 (2022/2/10)			2020年度 実績 (b)	増減	
	通期	3Q累計 実績	4Q	通期 (a)		額 (a)-(b)	率 (%)
売上高	3,570	2,610	969	3,580	3,270	309	9.5
化学品	1,933	1,484	457	1,942	1,758	183	10.5
樹脂添加剤	1,000	784	219	1,004	938	65	7.0
情報・電子化学品	365	276	92	369	297	71	24.2
機能化学品	568	423	145	569	522	46	8.8
食品	750	553	197	751	700	50	7.2
ライフサイエンス	810	512	297	810	714	95	13.3
その他	77	59	17	77	97	△ 20	△ 20.9
営業利益	310	255	64	320	289	30	10.4
化学品	260	223	47	271	203	67	33.2
樹脂添加剤	90	80	13	94	75	18	25.2
情報・電子化学品	111	89	25	115	76	38	50.5
機能化学品	59	54	7	62	52	9	19.2
食品	0	3	▲ 4	▲ 0	13	△ 14	—
ライフサイエンス	45	24	20	45	60	△ 15	△ 25.5
その他	5	4	0	5	11	△ 6	△ 58.1

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

	2021年度			配当性向 (%)
	中間	期末	合計	
前回予想 (2021/11/12)	28円	28円	56円	28.8
今回予想 (2022/2/10)	28円 (実績)	34円	62円	30.4
2020年度実績	24円	24円	48円	30.2

修正理由

中期経営計画『ADX 2023』
配当性向 30%以上維持

2021年度 連結業績予想
上方修正

3. ご参考

	2021年度予想 (中計 初年度)	2023年度 (中計 最終年度)
営業利益	320 億円	350 億円
R O E	8.9 %	9 %
設備投資額	145 億円／年	500 億円／3カ年
配当性向	30 %以上維持	30 %以上維持
年間配当予想	(予) 62円／1株	

トピックス | 設備投資（情報・電子化学品）



台湾艾迪科精密化学股份有限公司（A F T W）

EUV露光プロセス向け ロジック半導体材料の生産設備 新設

着工

2022年8月（予定）

営業運転開始

2024年4月（予定）

投資金額

25億円

延床面積

3,068m²



▲台湾艾迪科精密化学股份有限公司

A F T W

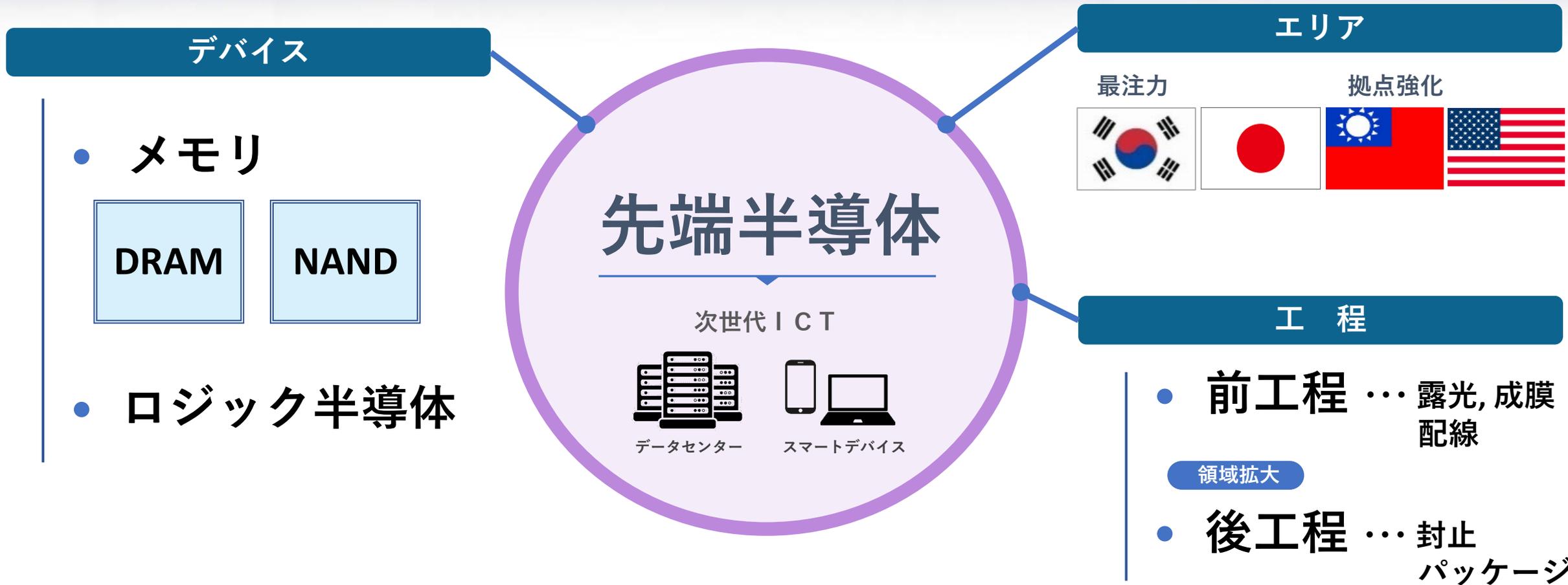
2005～ ディスプレイ用レジスト材料（ブラックマトリクス）等の生産・販売



今回 | **建屋を建設、半導体材料のラインを新設**

韓国・ADEKA KOREA CORP. に次ぐ半導体材料の海外生産拠点に強化

半導体分野での事業展開



「次世代ICT分野」を重要分野の一つと位置付け、飛躍的な規模拡大を目指す

脱炭素社会の実現

■ エネルギーの有効活用

二次電池の高性能化

期待大

次世代二次電池用活物質 「SPAN」 （エスパン）



フェーズ | 市場開発

SPANの機能強化（硫黄含有量増加）

38 wt% ▶ **48 wt%以上**に

あらゆる二次電池の高容量化に貢献

サンプル生産体制の強化（相馬工場）

数 kg/年 ▶ **100 kg/年以上**に

サンプルの**大量確保**で電池メーカーの実証実験に対応

当社独自テストセルでSPANの充放電を評価

高容量*

重量エネルギー密度が
現行LiBの**2倍**

長寿命**

LiBの充放電サイクル
1万回以上



LiB Li-S 全固体

eVTOL 次世代EV 定置用



* 正極：SPAN (硫黄含有量 48 wt%), カーボネート系電解液, 負極：金属Liを用いたセル容量3Ah級のラミネートセルで重量エネルギー密度 500 Wh/kg。現行LiBの重量エネルギー密度は270 Wh/kg。
** 正極：SPAN (硫黄含有量 38 wt%), カーボネート系電解液, 負極：黒煙を用いたセル容量1Ah級, 重量エネルギー密度120 Wh/kgのラミネートセルにおいて充放電サイクル1万回以上で安定。現行LiBの充放電サイクルは4,000~6,000回程度、現在開発されているLi-S電池では50~200回程度。

海外売上高

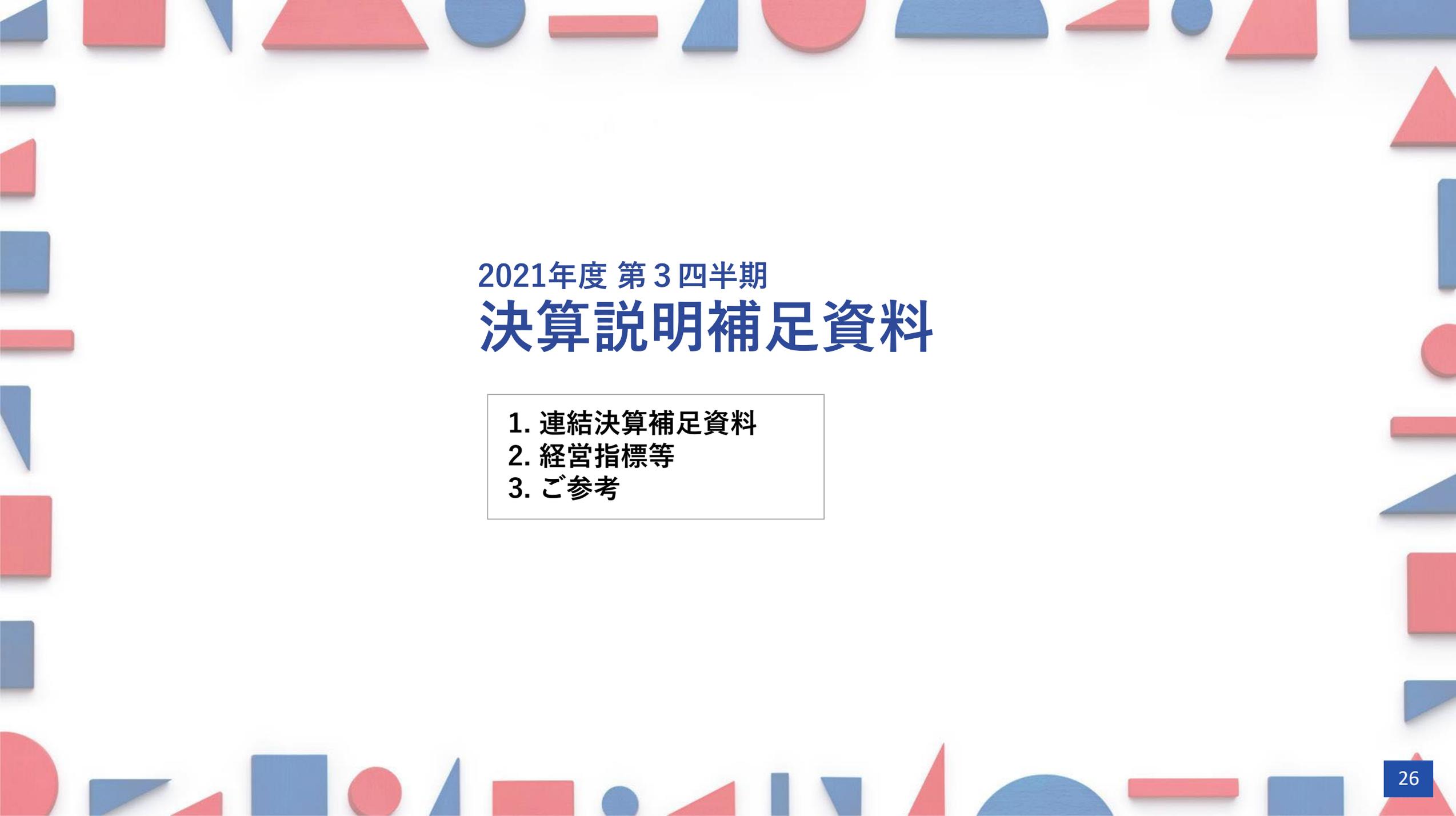


注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

The logo for ADEKA features a stylized letter 'A' on the left, composed of two overlapping shapes: a red one on top and a blue one on the bottom, both pointing towards the right. To the right of this 'A' is the word 'DEKA' in a bold, red, italicized sans-serif font. The entire logo is centered horizontally.

ADEKA

Add Goodness



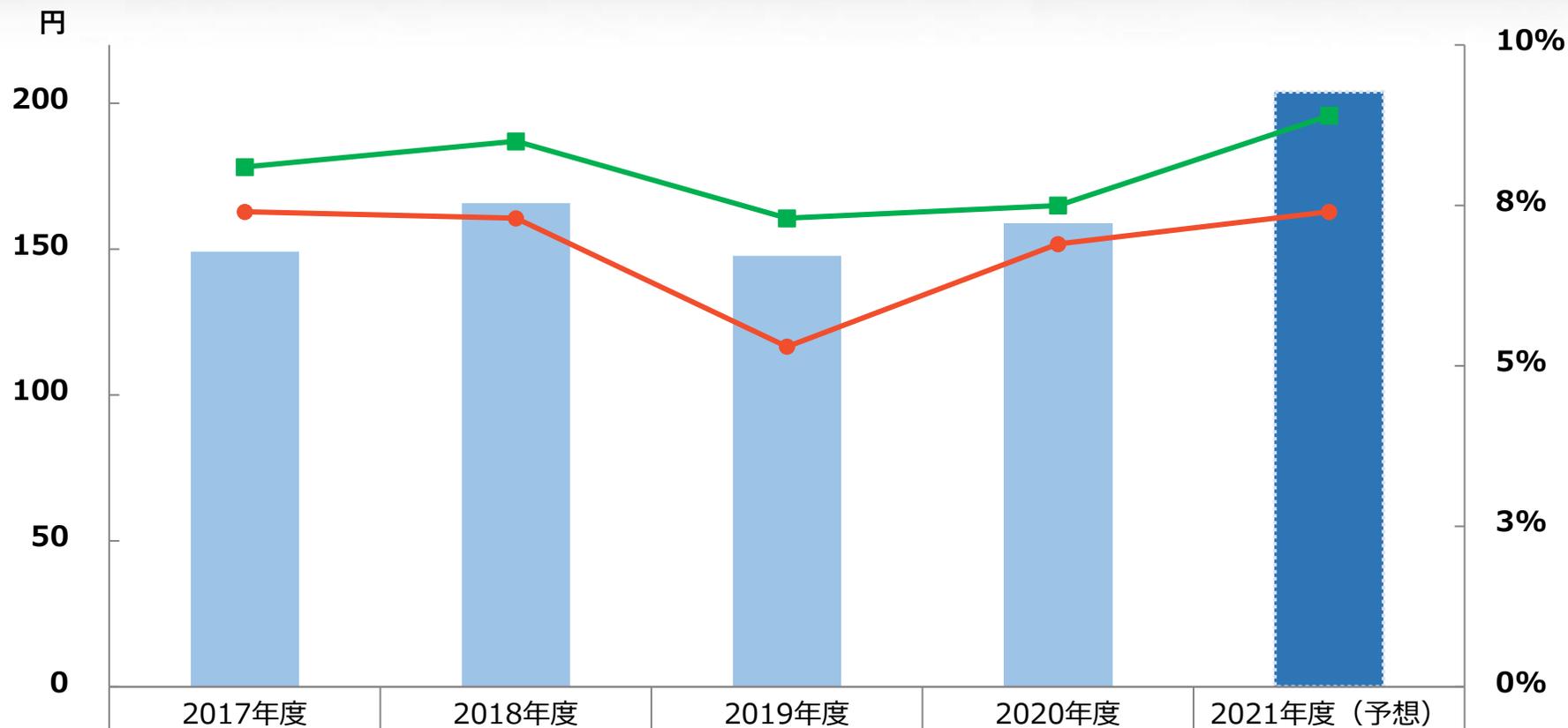
2021年度 第3四半期 決算説明補足資料

1. 連結決算補足資料
2. 経営指標等
3. ご参考

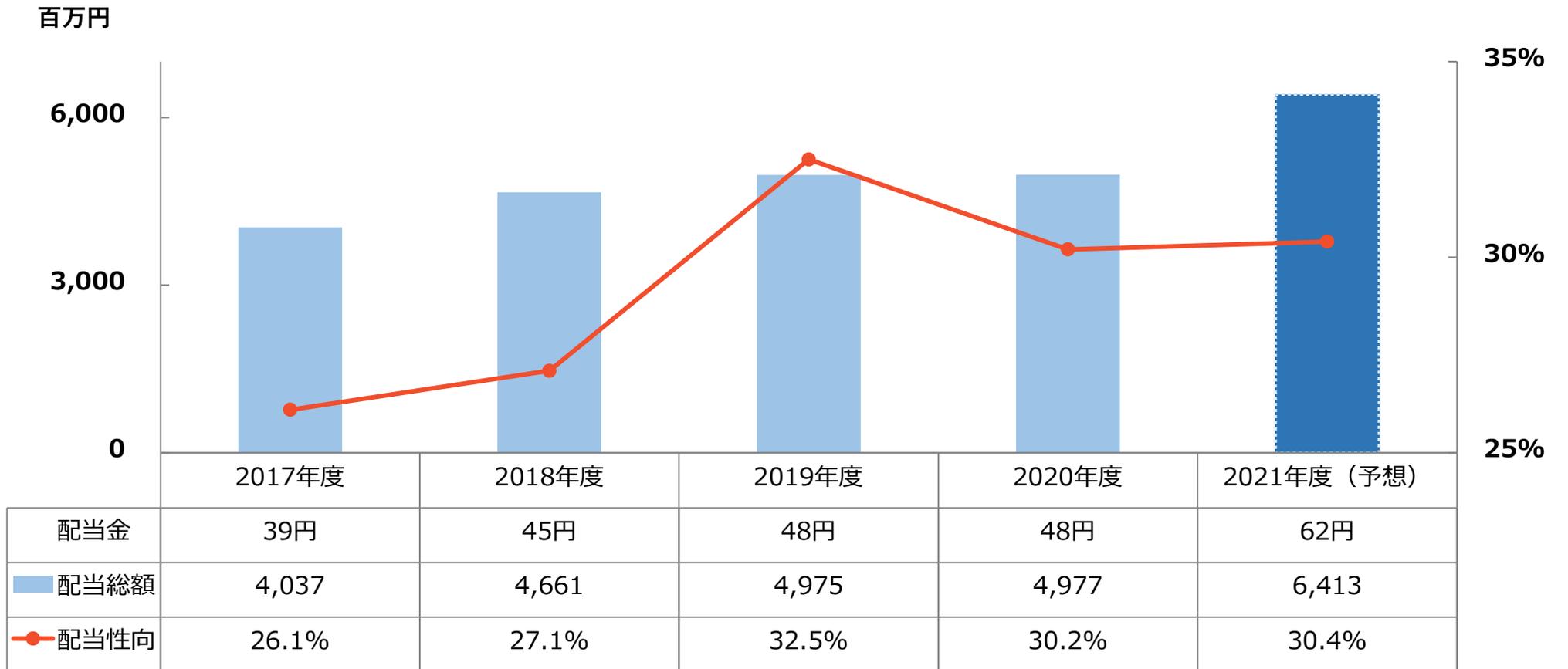
1 連結貸借対照表

(単位：億円)	21/3月末	21/12月末	増減		21/3月末	21/12月末	増減
流動資産	2,555	2,780	224	負債	1,661	1,727	66
現金及び預金	842	814	△ 27	流動負債	1,072	1,083	10
受取手形及び売掛金等	910	916	5	固定負債	588	644	55
棚卸資産	697	919	221	純資産	2,714	2,868	153
その他	104	129	25	株主資本	2,120	2,255	134
固定資産	1,821	1,815	△ 5	資本金	229	230	0
有形固定資産	1,189	1,187	△ 1	資本剰余金	200	201	1
無形固定資産	161	164	2	利益剰余金	1,694	1,836	141
投資その他の資産	470	464	△ 6	自己株式	△ 4	△ 12	△ 8
				その他の包括利益累計額	159	168	8
				非支配株主持分	434	444	10
資産合計	4,376	4,596	219	負債・純資産合計	4,376	4,596	219

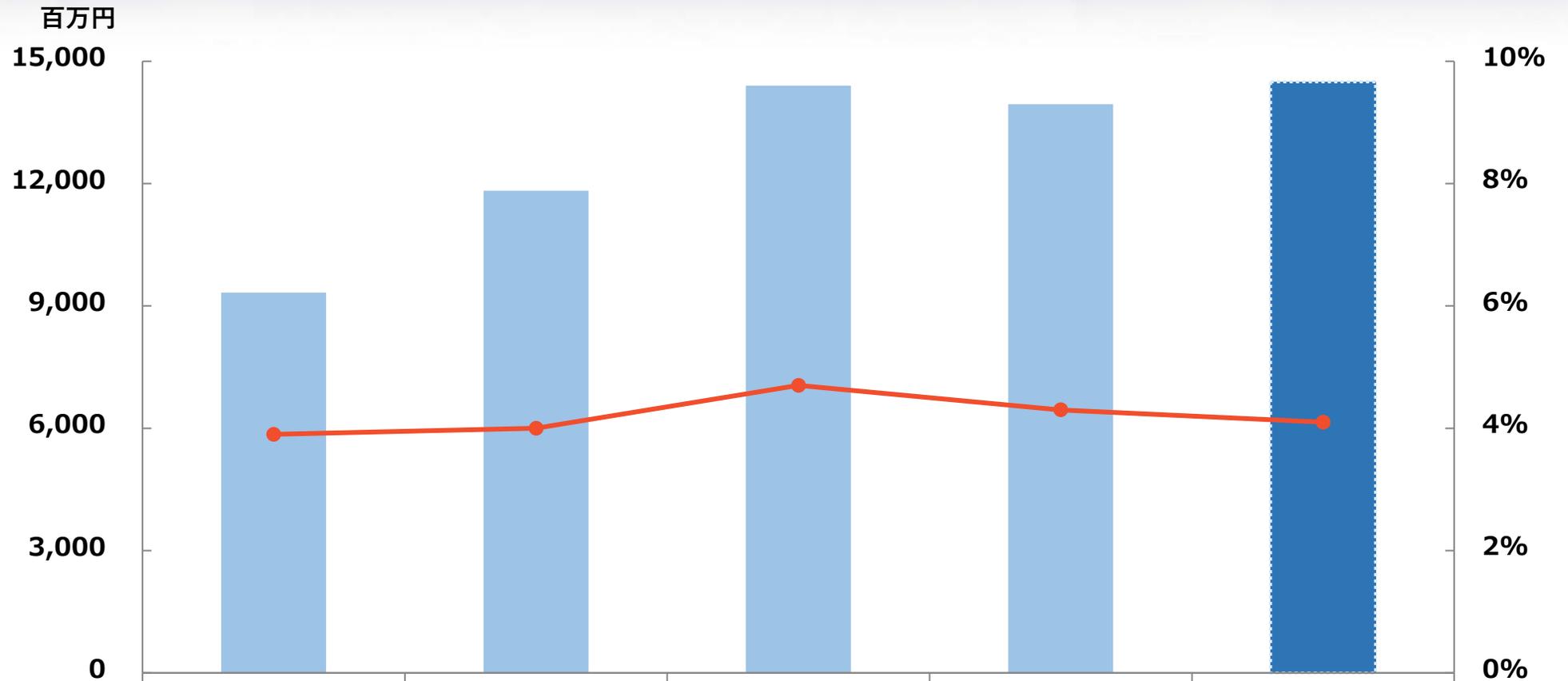
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示



■ EPS (1株当り当期純利益)	149.2円	165.8円	147.7円	159.0円	203.9円
■ ROE (自己資本当期純利益率)	8.1%	8.5%	7.3%	7.5%	8.9%
● ROA (総資産経常利益率)	7.4%	7.3%	5.3%	6.9%	7.4%

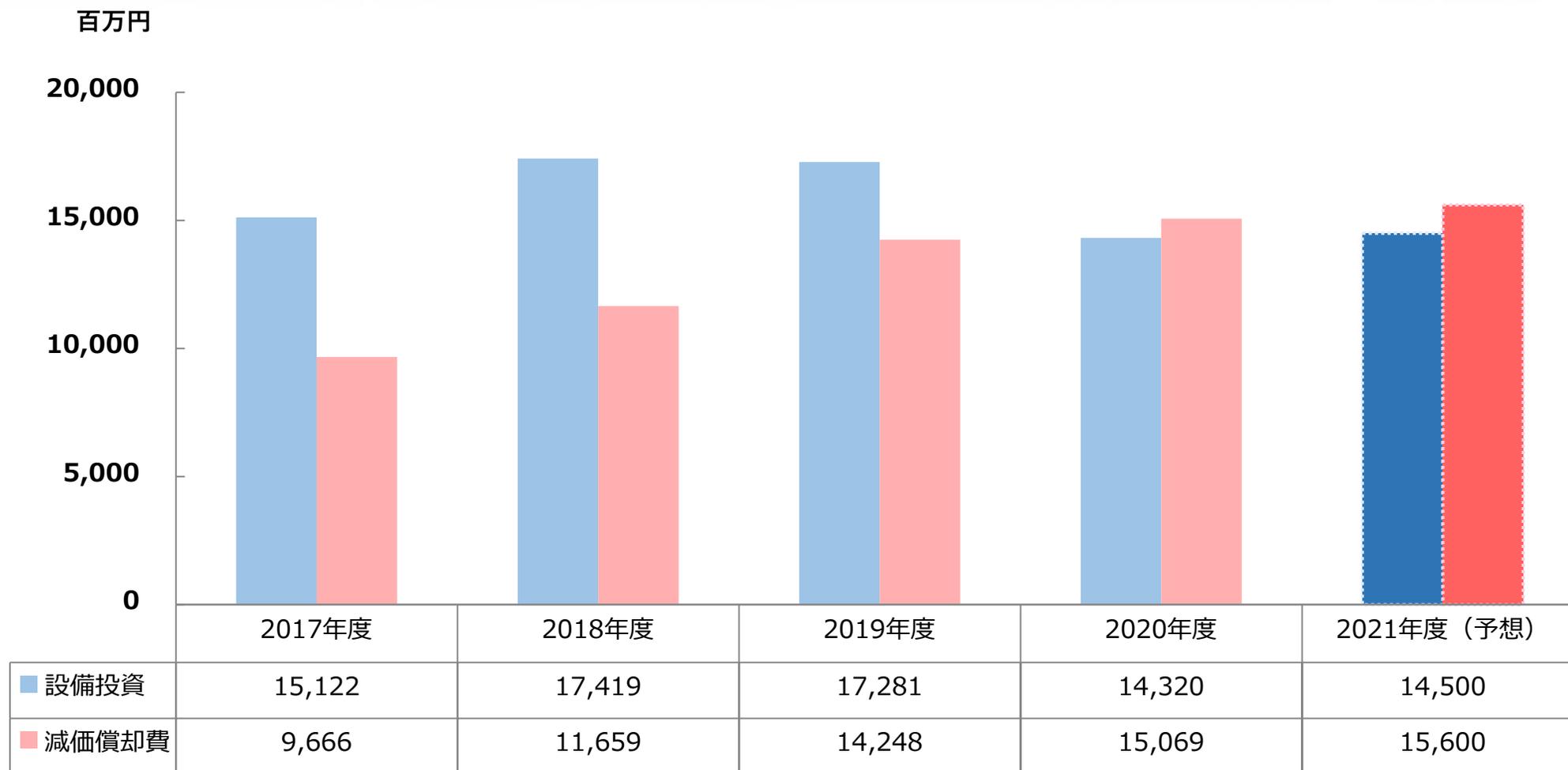


注) 配当総額は百万円未満を切り捨てて表示



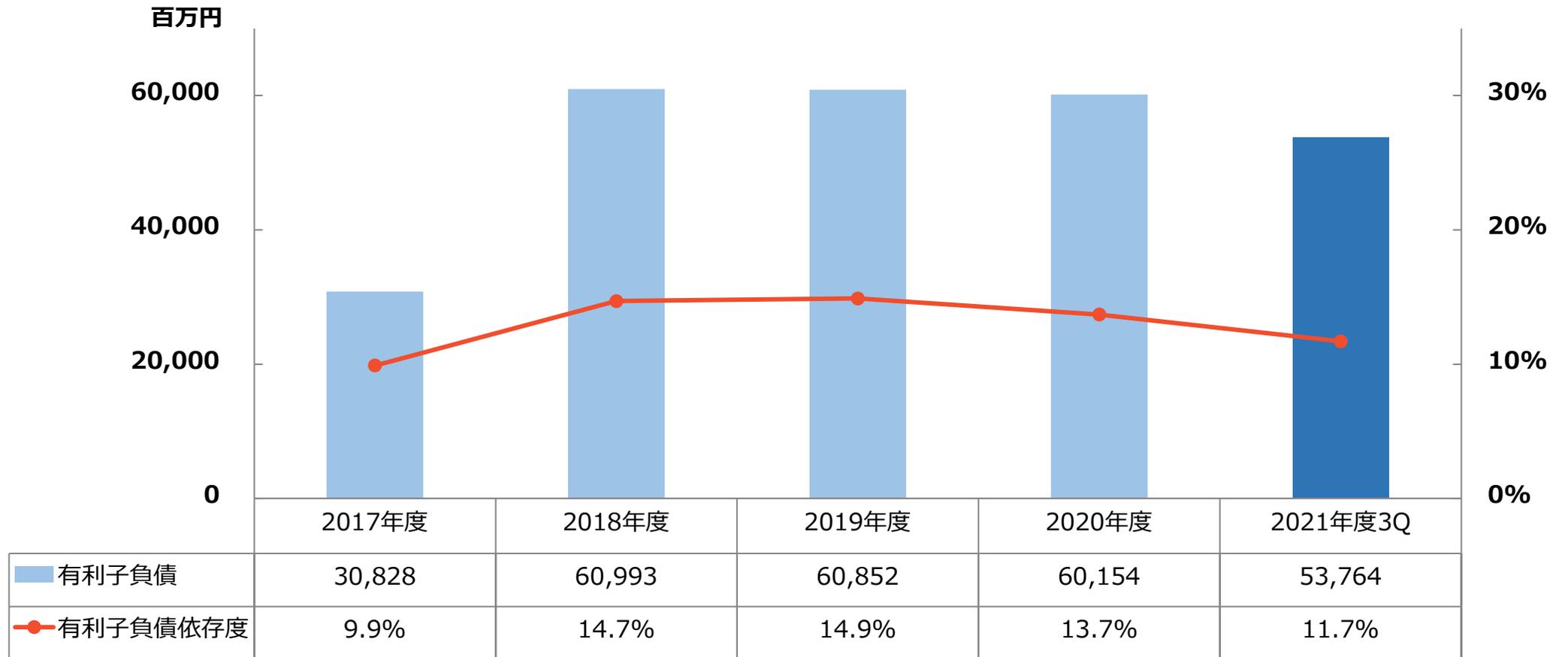
■ 研究開発費	9,327	11,829	14,398	13,945	14,500
● 売上高研究開発費比率	3.9%	4.0%	4.7%	4.3%	4.1%

注) 研究開発費は百万円未満を切り捨てて表示



注) 設備投資、減価償却費は百万円未満を切り捨てて表示

2-5 有利子負債



注) 有利子負債は百万円未満を切り捨てて表示

3 事業区分別主力製品

事業区分		主要製品	
報告セグメント	化学品事業	樹脂添加剤	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、その他
		情報・電子化学品	高純度半導体材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、光硬化樹脂、光開始剤、画像材料、その他
		機能化学品	エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗浄剤、化粧品原料、プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、水膨張性シール材、その他
	食品事業	マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、ホイップクリーム、練込用クリーム、フィリング類、冷凍パイ生地、マヨネーズ・ドレッシング、機能性食品素材、その他	
	ライフサイエンス事業	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料、その他	
その他	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、物流業、倉庫業、車輛等リース、不動産業、保険代理業、その他		

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。